

ところで、一面の図書館の記事について。私は毎日図書館通りをしておりましたが、緊急事態宣言のもとで、図書館での閲覧ができませんでした。その間、大変なストレスでした。今は閲覧可となり、解放された気分です。

枚方市 堀河正博様

★本当に枚方の図書館は臨時休館が長かった。また、本を借りるのに事前電話せよとか、本の予約票を提出せよとか……まるで軍隊の規律です。外出自粛で読書が唯一の楽しみなのに。図書館の運営が民間会社ですが、もう少しゆとりを持つた対応をしてほしい。

枚方市 松中喜一郎様

★AGORAの紙面が少ないですね。残念です。

機会を奪われ、とてもセレスでした。分室存続の地域住民の願いも届かず、月2回ほどの移動文庫に置き換えられ読書難民を生み出す行政に「どこを見て政治を行っているのか」といったくなります。

枚方市 匿名希望様

★図書館や市民センターが全て閉鎖されている事について、私もおかしいと思っていました。図書館での読書に感染リスクがあるとは思えず。とりあえず閉めておけばよいといつ、安易な対策だと思います。

★1面の「図書館は地元の大切な場所」は、まったくその通りでよくぞ取り上げてくれたという思いです。今回の緊急事態宣言発出前の12月の大阪府独自基準の赤信号点灯の時から周りの市は閉めてないのに枚方市だけ約3か月も公共施設を使用禁止にしていました。確かに今回は本の貸し出し、返却については稼働していましたが、施設内に入つて自分で見て読んで選ぶとう、本と触れ合い親しむ

た。私は、香里ヶ丘図書館の再オープンにともない閉鎖となつた東香里分室を利用しておりました。しかし、香里ヶ丘図書館までは坂もあり、徒歩で40分もかかるのです。今は友人の車に乗せてもらい、予約の本を受け取りに行っています。私たちのような高齢者や小さな子どもを持つたお母さんは、なかなか利用できないと思います。弱者にやさしい市の運営をしてほしいと思います。

★ 1面に枚方の図書館の
ことを取り上げていただ
きありがとうございました

おたより
ありがとうございます

アゴラとは

ました。今後も続けて下さい。楽しみにしています。
寝屋川市坂本英幸様
●嬉しい限りです。筆者
に伝えます。

★「ぶらつと関西」を読んで。江戸時代には、たいてい賑わっていたらう守口村。その守口宿本陣跡が、今は自転車置き場。時の移り変わりをしみじみ感じた。そして、なぜかしら寂しい思いがしました。寝屋川市横内加奈様

★「食卓の風物詩」いつも楽しみにしています。前回367号に掲載されてなくて大変寂しかったです。今回の「桜鯛」は、特に興味あるお題で楽しく拝読し

はじめる。もうすぐ巡り来る自分自身のために、門真市谷所恵子様

クチンが身近に感じられるようになりました。今年は、桜の花をのんびり楽しめるといいのですが。香里園駅から不動尊さくら坂を登り切った植込みに、珍しい「うこん桜」の若木1本を見つきました。花の色が、薄黄緑から白色、ピンクへと変化します。遅咲きですが、きれいです。

得ることができるので、枚方市は大好きなので、枚方市の方の嘆きは深く共感しました。

